

有害鳥獣焼却施設整備事業【完成イメージ】



外観

## 全体概要

相馬方部衛生組合管内では、東日本大震災に伴う原子力発電所の事故により、放出された放射性物質汚染によって出荷制限及び摂取制限となり、流通、消費ができなくなったイノシシによる農作物等の被害が深刻となっています。積極的な駆除対策を推進していますが、捕獲頭数の増加及び埋設処理の困難性という課題に直面していることから、環境法令等に適合した捕獲有害鳥獣（イノシシ等）専用の焼却処理施設を整備しました。

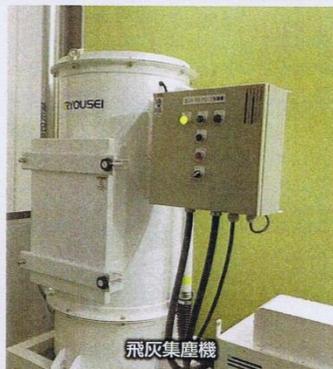
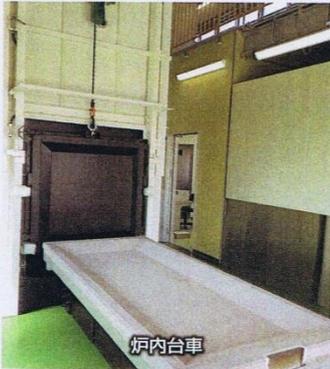
## 焼却施設概要

### 【焼却棟】

- 構造 鉄骨造平屋建（一部2階）
- 建築面積 約240㎡

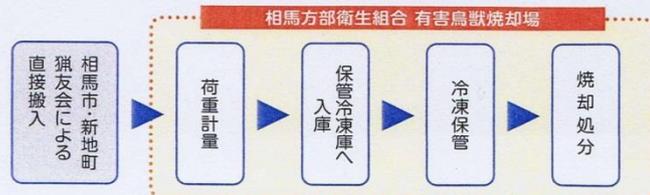
### 【主要設備】

- 焼却炉 1基
- 焼却能力 200kg未満/h（1回当たりの焼却量120kg程度）
- 排ガス処理設備完備（冷却器・バグフィルター）
- 保管冷凍庫（イノシシ20頭程度）
- 残灰保管施設



## 作業フロー

相馬市・新地町で捕獲されたイノシシは、計量後に冷凍庫で一時保管され、焼却処分されます。

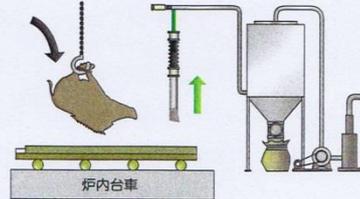


## 主要設備

## 設備の特徴

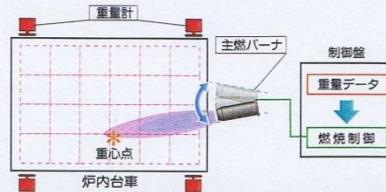
### 「台車式」焼却炉

炉内台車にイノシシを乗せた後は、台車の炉内格納→焼却→炉外搬出までの作業を自動で行う「台車式」を採用しています。作業員が炉内へ入ることなく、焼却後の清掃が行えるなど、作業負担を考慮した安全設計です。



### 「燃焼追従装置」搭載

野生のイノシシは個体差が大きく、季節による体型の変化もあり燃焼時間に差が出ます。炉内台車の全体重量と重心点を検知し、バーナーの向きを自動制御します。焼却物へピンポイントでバーナー火炎を照射し効率的な燃焼を行います。



### 高い環境性能

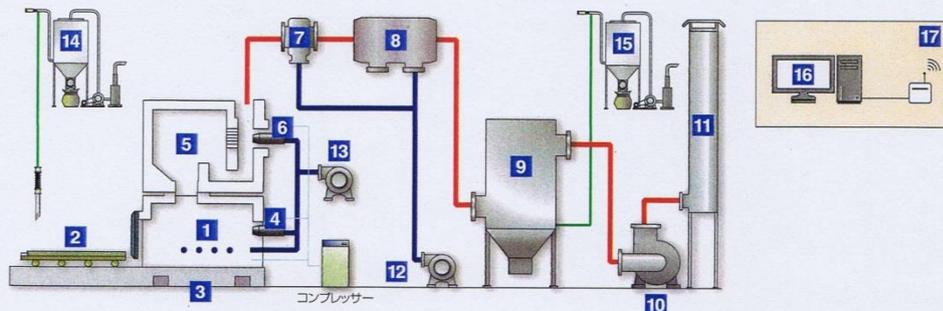
高温で焼却することにより、公害物質（ダイオキシン類、悪臭物質等）は無害化されます。また、十分な容量のバグフィルターを備えており、ばいじん類を99%以上捕集するため、公害物質を飛散させません。

### ダニ・ノミ対策完備の保管冷凍庫

イノシシに付着するダニ・ノミ等は冷凍しても完全に死滅せず、作業員にダニ刺され等の被害が出る場合があります。そこで、保管冷凍庫には殺虫装置（薬剤噴霧装置）を備えています。



## 設備フロー



1 主燃焼炉	イノシシを120kg/回 投入できる容積を有する	10 誘引排風機	インバーター制御で電気使用料を縮減
2 炉内台車	作業負担を考慮した台車式	11 排気筒	耐震、耐食、耐候（雨・雪・風など）に優れた短煙突型
3 重量センサー	炉内台車の全体重量と重心点を検知	12 冷却用空気送風機	一次冷却器、熱交換器へ冷却空気を供給
4 主燃バーナー	燃焼追従装置を搭載し、未燃部に火炎を自動直射	13 燃焼用空気送風機	主燃バーナー、再燃バーナーへ燃焼用空気を供給
5 再燃焼炉	燃焼温度850℃以上で1.89秒以上の滞留時間を有する	14 残灰集塵機	十分な吸引力を有し、残灰を直接収集袋へ捕集
6 再燃バーナー	再燃炉内の対流効果を生み、公害物質を完全燃焼により分解	15 飛灰集塵機	バグフィルターの飛灰を安全で衛生的に回収
7 一次冷却器	空気混合方式で燃焼排ガスをムラなく冷却	16 中央監視システム	焼却状況、設備状態を集中監視し、データを管理
8 熱交換器	一次冷却器と合わせて燃焼排ガスを200℃以下に急速冷却	17 遠隔保全システム	緊急時に遠隔操作による状況診断、復旧動作
9 バグフィルター	ろ布通過速度は、計算機に余裕率を乗じた1.32m/minを確保		